

食事バランスガイド検討会及び食育推進会議の開催

和歌山県



(和歌山県全域)

- 和歌山県は、県外への大学の進学率が高い傾向にある。親の元を離れた際に、栄養バランスのとれた食生活を送ることができるよう、第3次和歌山県食育推進計画の重点取組に「若い世代を中心とした食育の推進」を掲げている。
- 有識者及び栄養教諭等からなる検討会にて、小学生向けの食育教材を作成し、配布した。
- 第4次和歌山県食育推進計画策定を視野に、食育推進会議を開催した。

【取組の内容】

○ 和歌山県食育推進会議等の開催

委員15名、庁内関係者等が参加し、第3次和歌山県食育推進計画(平成30年度～令和5年度)の目標達成度の分析を行い、国の第4次食育推進基本計画を踏まえ、第4次和歌山県食育推進計画(令和6年度～令和11年度)を策定した。



○ 食事バランスガイド検討会の開催

県内全小学5年生を対象とした、「～紀州わかやま～食事バランスガイド」等に関する教材と教員向け指導要領を作成・配布し、各学校にて活用いただいた。



【取組の成果】

- 食育教材の内容について、教員に実施したアンケートによると、「バランスのよい食事を心がけようとする姿が見られた。」、「実際に1日の食事を振り返ることにより、不足しているものに気付けた。」等の感想があり、バランスのとれた食事についての理解が深まった。
- 作成した教材等は県果樹園芸課ホームページ「食育ひろば」に掲載し、誰でも活用できるようにしているため、デジタル化での食育の推進の普及につながった。

【事業の目標】

- ① 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている者の割合
事業実施前 37.7%
→事業実施後 97.8%
- ② 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合
事業実施前 65.3%
→事業実施後 91.1%

